

かがやく女性

- The Fukui Women's Foundation News Letter -

vol.57

2024年9月30日発行
(公財)ふくい女性財団

ふくいきらめきフェスティバル2024

個性と多様性を認め合い、女性も男性も輝ける未来へ
～やってみよう！できることを、できるものが一番に～

令和6(2024)年6月8日(土)
結とぴあ(大野市)にて開催

特別鼎談

映画「おしよりん」に見る女性の生き方と これからの福井の女性像

映画「おしよりん」原作者
藤岡 陽子氏(中)
映画「おしよりん」脚本・越前市出身
関 えり香氏(右)
フリーアナウンサー
井上 愛梨氏(左)



眼鏡産業の黎明期を描いた映画「おしよりん」。明治時代に、人生をかけて眼鏡づくりに取り組む夫・増永五左衛門とともに生きた妻むめの生き方をおして、これからの生き方について語り合っていました。(一部抜粋してご紹介します)

◆映画「おしよりん」に見る女性像



井上氏

井上(以下、井): 明治時代って、女性が縁の下の力持ちで男性を支えているけれども、女性が前に立って男性に「あんたしっかりやりなさいよ」みたいな、なかなかそういう時代じゃないと思うんですよ。映画では、むめさんが「私にとって(眼鏡づくりが)夢なんだから」と自分の思いをはっきり伝えて、一緒に夢を追いかけていくシーンが、胸にぐっときました。女性は家のことを頑張る、男性は外で仕事を頑張る時代だったと思うんですが、女性であるむめさんも一緒に戦っているのがすごく伝わってきて、本当に素敵なシーンでした。

関: 女性が縁の下の力持ちだけになって、耐え忍んで、男性を支えて生きていましたというだけの話にはしたくないと思っていました。すごくいいこと言っていると思ってね、涙ぐんで原作を読ませていただいた時もジーンときていたんですけど、映画を見てもジーンときますね。



関氏

藤岡(以下、藤): そうですね。昔の女性は本当に評価されにくいというか、子育てもそうですが、日々ものすごく頑張っているのに、資料に残るような成果が上げられず消えていくというか。そういう女性がたくさんいた中で「増永むめ」という存在を歴史に残しておきたいという思いで、むめさんも主人公として描きました。

井: あと、姑がむめさんに言う「あんたは自由に自分の生き方を選んでいいんだよ」というセリフですが、あの時代ではなかなか

そんな言葉はかけられないと思って、すごく印象的でした。

◆自分らしく「自由」に生きること

藤: 私が小説家になれたときは既に子どもが二人いました。自由はあまりなかったのですが「結婚して子どもがいるから何もできなかった」という後悔はしたくないと思ったので、完璧じゃなくても、ちょっとずつやろうっていう気持ちでした。完璧な子育てや、(今も現役の) ナースとして夜勤もしてフルで働くことはできないし、本を出すスピードは他の作家さんよりも遅いかもしれないけれども、自分のできる範囲で好きなことを諦めずに、ゆっくりゆっくりやっていけばいいや、って。自分でできないって思わないように、心だけは自由でいようとしてきました。



藤岡氏

藤: 私たちは社会的な生き物なので、今までの常識みたいなものがあると思います。でも「これをやってみたいんです」と言ったときに、世界がちょっと変わってくれたりとか、助けてくれたりとか、そういうことってあるんだなと思うようになりました。

◆今後の社会に期待すること

関: 自分はこれをやりたいとか、こうしたいと何でも選べて、それを周りがちゃんと認めて助け合う時代。こうしなきゃいけないってことがない時代になっていったらいいかなって思いますね。

藤: 私たちよりもっと上の世代の方たちが、イキイキと楽しんで新しいことを始められる世の中になったら、下の世代が希望を持つんじゃないかなって思っています。上の世代がどんどん活躍してイキイキ楽しく働いていたら、下の世代は「働くのって楽しいんだな」とか、「いくつになっても自分がやりたいことをやってもいいんだな」って思ってもらえるように、自分の好きなように生きていくことが下の世代の人生を切り拓くんじゃないかなって思っています。

井: 認めること、自分がこうやりたいっていうことを発して、それを「いいね」ってサポートできるような世の中になると、もっと盛り上がっていくんじゃないかなって。そのためには先輩方も頑張っていたかかないといけないし、みんなでそういう明るい社会をつくっていったらいいですね。

ふくいきらめきフェスティバル2024



オープニング
勝山高校日本文化部演奏



田村実行委員長
挨拶



男女共同参画社会づくり
功労者知事表彰



鷲頭副知事祝辞



清水県議会副議長
祝辞



映画上映 「おしよりん」

この作品は、冬は収入が途絶える村を助けようと、眼鏡づくりに人生をかけた兄弟とその家族の物語です。福井県内オールロケで県民には馴染のある作品です。上映後の感想も「何回見ても感動する」と満足の声が多く寄せられました。



ワークショップ みんなで考えよう パートナーと楽しむ家事と子育て

性別や世代が異なる参加者でグループワークを行いました。それぞれの経験を交えた意見交換のほか、パートナーや家族の考えを尊重し合いながらも自分の得意分野を活かせそうな家事や子育ての方法を探りました。



出かけるピアサポートサロン @きらめき2024 「睡眠を整えましょう」

睡眠の良し悪しは、健康に影響を及ぼします。睡眠とストレスの関係や、生活リズムを整えて質の良い睡眠をとるためのコツなどを学び、日頃の疑問や悩みなどを皆で話しました。講師の人柄と丁寧な資料や助言で、疑問もスッキリ解決しました。



体験講座 おやこの料理教室

大野市の里芋などの地場産食材を使って親子で調理を体験しました。手にいっぴあんこを付け、いもぼた（里芋が入ったぼた餅）を丸めたり、野菜を切ったりと、親子で楽しみながら調理していました。



体験講座 大野をてくてくまちあるき

観光ボランティアの方に、七間朝市が行われる七間通り、お寺が並ぶ寺町通り、名水百選に選ばれている「お清水」など、それぞれの場所の歴史や楽しいうんちく話を交えて、案内いただきました。大野の魅力いっぴいのまちあるきでした。



公募企画講座 なくそう海ごみ・私たちに できること

海洋プラスチックごみに関心を持ち、これからの環境や食を守ることを考えていただくために、展示のほか、オリジナル紙芝居「ふぐのフーちゃんうみへいく」を上演しました。

おめでとう
ございます!!

福井県男女共同参画 社会づくり功労者知事表彰



特別鼎談
映画「おしよりん」に見る
女性の生き方とこれからの
福井の女性像
詳細は1ページをご覧ください



個人

塚本 利幸様(福井市)
西畑 知佐代様(坂井市)

団体

ふくいソフィアの会(大野市)
豊地区女性協議会(鯖江市)



石山大野市長祝辞



高田大野市議会議長
祝辞



体験講座 めぐりをよくするストレッチ

ストレッチは、無意識に入っていた力を抜き、呼吸をしながらゆったりと緊張している筋肉を伸ばすことで、体のめぐりを良くします。首や肩が軽くなり、少し眠気を誘われるほどの心地良いリラックス感を味わいました。



体験講座 お香づくり体験

お香のパウダーと香料を粘土状になるまで練り合わせ、ハートや動物の型抜きをしました。お香のパウダーと香料を練り合わせている時間はリラックスでき、ゆったりとした雰囲気で作ることができました。



体験講座 防災グッズを作ろう

身近なものを活用して災害に備えることを目的に、新聞紙のスリッパと牛乳パックの笛を作りました。コツはありますが、スリッパと笛は子どもでも作ることができ、避難所等でも活用できます。



各種展示



おいしいもの販売



企画委員の皆さん
ありがとうございました!



今年の企画委員は、奥越地区を中心に15名のメンバーが企画立案や広報活動、当日の運営から機関紙の原稿作成まで大活躍されました!お疲れさまでした!

社外メンターとのメンタリングを希望する企業を募集します

女性リーダー育成や、働きやすい職場環境づくりを進める企業をサポートするため、社外メンターを派遣してメンタリングを行っています。ぜひご活用ください。

●相談者の声：
誰にも言えないことが話せて、気持ちが整理できました。自分が何をすべきか明確になり、また頑張ろうと思えました。



メンタリング実施のメリット

- 女性社員の成長につながり、キャリアアップ意欲が上がる
- 他の企業のロールモデルに触れることができる
- 女性社員をサポートする体制が構築される など

●企業担当者の声：
社内の上下関係では得られない気づきがあり大変参考になったようです。他の社員にも受けてもらいたいです。



【対象企業】ふくい女性活躍推進企業

【相談者の要件】ふくい女性活躍推進企業に勤務する女性社員

【メンタリング方法】1on1の個別面談方式もしくはグループ

【所要時間】60分程度

【問い合わせ】ふくい女性財団 0776-41-4254

※社外メンターは、県のリーダー養成講座を修了し、社内で女性活躍を牽引してきた女性です。その他、詳細はホームページをご覧ください。

社外メンター
詳細ページ



女性のための創業を応援しています！

女性創業相談

副業、プチ起業、創業に興味のある方から具体的な支援を希望している方まで、中小企業診断士が幅広く皆さんの不安や悩みをお聴きし、一緒に考え、問題解決のためのアドバイスを行います。

【開催日】ホームページでご確認ください。

【開催時間】13:00～17:00(予約優先・電話申込み)

【問い合わせ】ふくい女性活躍支援センター

0776-41-4244



Women's Salon くるり@創業・起業

夢を形に！おしゃべり交流会

中小企業診断士を囲んで、副業や起業を考えている女性同士で、ざっくばらんに今の思いをお話ししませんか。

【開催日】ホームページでご確認ください。

【開催時間】13:30～15:00

【問い合わせ】ふくいウイメンズ・オアシス

0776-89-1008



寄附金募集

「DV被害者等自立支援基金」「一般寄附金」の寄附を広く募集しています。いただいた寄附金は、DV被害者などへの金銭的支援や当財団の運営に有効に使用させていただきます。詳しくは、財団ホームページをご覧ください。

令和6年度 寄附のご紹介 (令和6年9月1日現在)

| 一般寄附金 | 匿名希望1件 新品ランドセル4個

令和6年度ふくい女性財団 役員紹介

職名	氏名	現職名
理事長	田村 洋子	福井県連合婦人会長
副理事長	高島 美津子	JA福井県女性組織協議会長
	田中 香苗	ふくい女性ネットNEXT (株)そごう・西武福井店長
理事	○武部 衛	福井県未来創造部長
	○山川 頼昭	福井県生活学習館長
	北山 富士子	前(公社)福井県栄養士会長
	平等 智恵	前(一財)福井県母子寡婦福祉連合会長
	天谷 早苗	前(一社)ガールスカウト福井県連盟長
	田崎 治憲	さかい男女共同参画ネットワーク 監事
	新谷 真由美	きのこと星の町おおいネットワーク 会長 福井県商工会女性部連合会 副会長
	平木 ひとみ	日本商運(株) 代表取締役
	永森 幹朗	永森建設(株) 代表取締役社長
	西畑 知佐代	元福井県議会議員
専務理事	田中 志敬	福井大学 国際地域学部 准教授
	○穴吹 好子	(公財)ふくい女性財団事務局長
監事	分野 利秋	福泉信用組合 常務理事
	齋藤 啓子	元(公財)ふくい女性財団 副理事長 前さばえ男女共同参画ネットワーク 会長
	伊与 登志雄	(株)福井新聞社 参与 編集局特別編集委員 兼 記者研修センター長 兼 論説委員
	江守 直美	(公社)福井県看護協会 会長
評議員	川岸 道子	ラニイ福井貨物(株) 社長室長
	○高橋 永	株式会社日本エー・エム・シー 取締役専務執行役員 総務部長
	○粒崎 幸夫	粒崎幸夫税理士事務所 税理士
	豊嶋 雅子	フクビ化学工業(株) 顧問
長谷川 美香	福井大学 医学部 看護学科 教授	

○…新役員
令和6年6月現在

賛助会員募集

財団の趣旨に賛同し、応援し一緒に歩んでくださる賛助会員を募集しています。

年会費 (すべて1口あたりの金額です)

- ・ 県域法人および団体 10,000円
- ・ 地域法人および団体 5,000円
- ・ 一般 (個人および企業) 3,000円

会員特典

- ・ 機関紙・研修案内送付
- ・ 有料講座の割引
- ・ 研修会等への優待
- ・ 女性団体支援事業による助成(団体会員のみ/要審査)
- ・ PPUCCil(プチル)割引クーポン

※当財団への賛助会員と寄附金は、税制上の優遇措置対象となります。詳細▶<https://www.f-jhosei.or.jp/donation/>

かがやく女性 vol.57 編集・発行 公益財団法人ふくい女性財団



〒918-8135 福井市下穴条町14-1 福井県生活学習館(ユニー アイ ふくい) 2階

TEL: 0776-41-4254/FAX: 0776-41-4260

✉ f-jhosei@f-jhosei.or.jp

🌐 <https://www.f-jhosei.or.jp/>

次回は令和7年3月発行です

ふくい
女性財団HP



ふくい
女性財団
各種SNS

